

2013年3月28日

～「ペットの多頭飼育意識調査」～

多頭飼いをしている飼い主が約3割！ 潜在的な多頭飼育希望者を加えると、 半数近い方が多頭飼育生活を希望！！

T & D保険グループのペット&ファミリー少額短期保険株式会社(東京都文京区、代表取締役社長：日下部 明)は、ペットを飼っている20～70代の男女1,103人を対象に、『ペットの多頭飼育意識調査』(インターネット調査)を実施しました。

飼っているペットの頭数を質問したところ、2頭以上の多頭飼いをしている飼い主が約3割(29.3%・324人)。また、現在ペットの多頭飼いをされていない飼い主の方に「2頭目のペットを迎え入れたいと思いますか?」と質問をしたところ、約2割(21.5%・166人)の方が多頭飼いを検討しており、潜在的な多頭飼育希望者を加えると、半数近い飼い主(44.4%・490人)が多頭飼育生活を希望していることが分かりました。

多頭飼育を希望している理由の多くは、「にぎやかで楽しそうだから」(54.8%)、「留守番時にペットが寂しくないように」(45.2%)といった意見に回答が集中。「今いるペットが亡くなった時のことを考えて」という回答が約3割(29.5%)と比較的多いのも印象的です。

一方、多頭飼育への心配事や不安を抱えている飼い主の方も見受けられ、「今いるペットとの相性」(66.1%)が最も多い不安として回答されています。「経済的な負担」を心配している飼い主は約4割(39.1%)。経済面の不安は感じているものの、今いるペットやご自身のライフスタイルの充実のために多頭飼育を検討されている方が多いことがうかがえます。

更に現在多頭飼育生活の方にアンケートを行ったところ、「多頭飼育をして良かった」と答えている方が約7割(73.4%)とプラス要因をあげている回答が大多数。気になる飼育費用に関しては、約2割(21.5%)の方が「思った程経済的な負担がなかった」と回答しています。

春は出会いの季節、知人からの譲り受けやペットショップでの突然の出会いなど、新しい家族を迎え入れる機会も多くなると思います。先住ペットとの相性や経済的負担を考慮しつつ多頭飼育生活を検討してみたいはいかがでしょうか。

調査概要

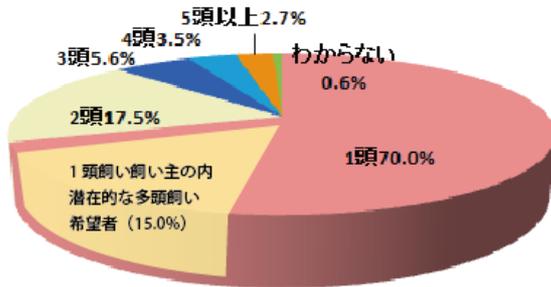
調査対象 : 全国の20～70代の男女 (ペットを飼っている方)

有効回答数 : 1,103サンプル (男性・736サンプル、女性・367サンプル)

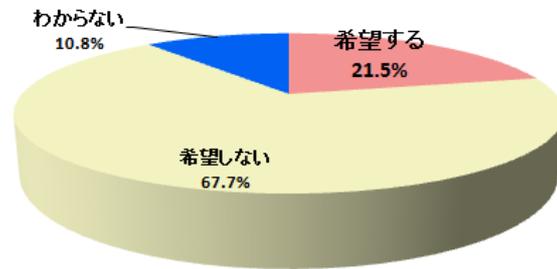
調査方法 : インターネットリサーチ

調査期間 : 2013年3月15日(金)～2013年3月17日(日)

調査結果概要



飼っているペットの頭数



1頭飼い生活の方の2頭目希望状況

【現在1頭飼い生活の方の回答】

多頭飼いを希望している理由は何ですか？（複数回答）

回答結果	飼っているペットの種類		全体平均
	犬	猫	
にぎやかで楽しそうだから	60.2%	41.7%	54.8%
留守番時にペットが寂しくないように	40.7%	56.3%	45.2%
多頭飼っている人を見て良いと思った	19.5%	10.4%	16.9%
今いるペットの子供が欲しいから	7.6%	4.2%	6.6%
しつけのため	3.4%	0.0%	2.4%
今いるペットが亡くなった時のことを考えて	29.7%	29.2%	29.5%
保護犬・猫の里親になりたいから	8.5%	20.8%	12.0%
その他	6.8%	8.3%	7.2%

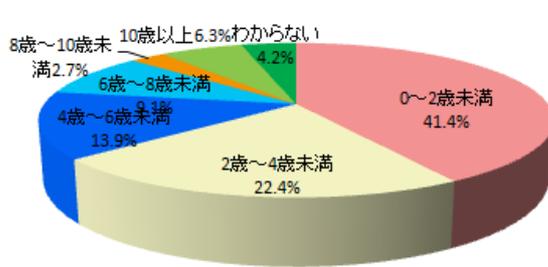
多頭飼いを希望している理由の多くは、「にぎやかで楽しそうだから」(54.8%)、「留守番時にペットが寂しくないように」(45.2%)といった意見に回答が集中。「今いるペットが亡くなった時のことを考えて」という回答が約3割(29.5%)と比較的多いのも印象的です。

多頭飼いした際の心配事や不安な点をお答えください。（複数回答）

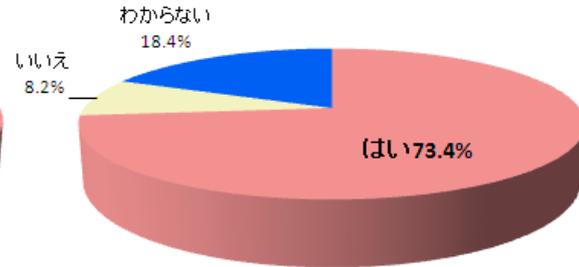
回答結果	飼っているペットの種類		全体平均
	犬	猫	
今いるペットとの相性	63.8%	72.4%	66.1%
経済的な負担	42.4%	30.0%	39.1%
食事や健康管理などのお世話	38.0%	24.1%	34.3%
近所への迷惑	16.9%	10.3%	15.2%
イタズラ	8.3%	15.3%	10.1%
ペット同士のケンカ	30.6%	34.5%	31.6%
ニオイや抜け毛などの掃除	23.9%	28.6%	25.1%
住まいのスペース	15.6%	14.3%	15.3%
その他	9.7%	5.9%	8.7%

「今いるペットとの相性」(66.1%)が最も多く回答されており、多頭飼育をする際にペット同士がストレスのたまらない関係であってほしいと願うのは、ペットオーナーの共通認識と見受けられます。また、「経済的な負担」を心配している飼い主は約4割(39.1%)。経済面の不安は感じているものの、今いるペットやご自身のライフスタイルの充実のために多頭飼いを検討されている方が多いことがうかがえます。

【現在多頭飼い生活の方の回答】



2頭目を迎え入れた時の先住ペットの年齢



多頭飼いをしてみて良かったですか？

2頭目を迎え入れた時の先住ペットはどんな反応でしたか？（複数回答）

回答結果	飼っているペットの種類		全体平均
	犬	猫	
おびえた	11.5%	9.5%	10.6%
興奮した	15.3%	6.1%	11.2%
じゃれた・遊んだ	25.1%	16.2%	21.1%
興味を持たなかった	9.8%	8.1%	9.1%
威嚇した・いじわるをした	10.4%	35.1%	21.5%
特に変化はない	27.9%	25.0%	26.6%
総計	100.0%	100.0%	100.0%

先住ペットの反応は平均的に分かれているものの、「威嚇した・いじわるをした」(21.5%)「じゃれた・遊んだ」(21.1%)の極端に違う態度に分散されているのも特徴的。ペットの種類や年齢によって迎え入れた時の先住ペットの反応に違いが出ることが想像されます。

多頭飼いで試みての率直な感想を教えてください。（複数回答）

回答結果	飼っているペットの種類		全体平均
	犬	猫	
にぎやかになった	62.8%	66.9%	64.7%
思った程経済的な負担がなかった	20.2%	23.0%	21.5%
家族の会話が増えた	33.3%	29.1%	31.4%
世話が楽になった	25.7%	29.7%	27.5%
特にない	12.6%	10.8%	11.8%
わからない	3.8%	5.4%	4.5%

「にぎやかになった」(64.7%)「家族の会話が増えた」(31.4%)「世話が楽になった」(27.5%)といった多頭飼いをすることでのプラス要因をあげている回答が大多数でした。

多頭飼いする上での一番気になる飼育費用に関しては、約2割(21.5%)の方が「思った程経済的な負担がなかった」と回答しており、飼育費用捻出の悩み以上に多頭飼育生活に喜びを感じている飼い主の方が多いことがうかがえます。

【現在1頭飼い生活の方の意見】 多頭飼いた時のことを想像してください

●今はオスが1頭なので、メスとの夫婦として多頭飼いたしてみたいと思う。子犬が生まれた時のことを考えるとワクワクする。

●なかなか一緒に遊んであげれないので、もう1頭いたら一緒に仲良く遊んでくれそうだし、2匹寄り添って眠る姿はとても微笑ましく今以上に癒されそう。

●甘えん坊が少しは治るかな？それとも赤ちゃん返しちゃうかな？とちょっと心配です。

●今いる犬は留守番をさせることが多く、人も犬も苦手で社会性が上手くできていないので、2匹目が来たら少し良くなるのではないかと期待します。

●毎週末に行っているドックランがさらに楽しくなりそう。

【現在多頭飼い生活の方の意見】 多頭飼っていて良かったことをお教えてください

●お留守番時も自分の「家族」がいるので猫の情緒が安定する。社会性も自然につくのが良い。

●確かに経済的な負担は増えますが、犬同士の寄り添っている姿を見ていると和みます。

●片方の犬が遊びだしたら、すぐにもう一頭のスイッチが入って面白い。見ていて楽しい。

●多頭飼いをしていて、医療費やえさ代がかさむ等のデメリットがあるものの、それぞれの犬の個性や遊んでいる姿に癒されるメリットがある。

●親子の4匹なのでとても仲よし、どこにでも連れて歩いています。